

ハンセン病市民学会

第17回 総会・交流集会 in 鹿屋

2023年 5月20日(土) 鹿屋市文化会館

5月21日(日) リナシティかのや(ホール、ギャラリー)

かのやグランドホテル2F

*会場はいずれも車イス対応で身障者用トイレもあります。

主催 ハンセン病市民学会

共催 「第17回ハンセン病市民学会総会・交流集会 IN 鹿屋」開催地実行委員会

後援 鹿児島県 鹿屋市 他(当日全表示)

報道機関

ハンセン病問題の前で、一度でも立ち止まってみたあなた、

少しでも考えてみようと思ったあなた、

そんなあなたであれば、どなたでも参加は自由です。

ハンセン病問題には、まだまだ大きな課題があります。

私たちは今、光を見失ったかのような大きな時代のうねりの中で、

どういふ社会に生きたいのか、どういふ社会を願うのか、

そして私たち自身がどんな生き方を選びたいのか、

真剣に考えなくてはならない曲がり角に立っています。

ハンセン病問題は、そんな私たちの固い扉を開いていくための光であり、

一人一人の考える力、行動する力が試されている問題でもあります。

交流集会は、そんな一人ひとりが考える場であり、そんなみんなが集う場です。

会員以外のみなさんのご参加も歓迎いたします。

● 参加費 全日程 2000 円 ● 高校生以下は参加費無料

● レセプション 5000 円

● 弁当 必要な方は別紙「参加申込書」にて必ずご予約ください。(当日受付はありません)

【参加申込方法】

◎会場参加申込先 : 桜観光そよ風/申込締切 4月25日(火) 厳守

予約は全て別紙「参加申込書」FAXで、必ずお申し込みくださ

い。

大会参加、宿泊、弁当、レセプション、貸切バ

ス

◎オンライン参加申込先 : <https://shimin-g-kanoya.com/>/申込締切 5月10日(水) 厳

守

開催地実行委員会ホームページ

URL <https://shimin-g-kanoya.com/> (特設ページをご覧ください)

他

● お問い合わせ先：ハンセン病市民学会事務局

06-4394-7078

● 開催地実行委員会：NPO法人ハンセン病問題の全面解決を目指して共に歩む会

090-2502-2786

ハンセン病市民学会第17回全国交流集会 in 鹿屋

日時 2023年5月20日(土)～21日(日) 【20日(土)午前 星塚敬愛園社会交流会館、園内めぐり等】予定

会場 20日(土) 鹿屋市文化会館
 21日(日) リナシティかのや(3Fホール、2Fギャラリー)
 かのやグランドホテル2F

参加規模 400人⇒会場参加
 オンライン参加対応あり

全体会 5月20日(土)

分科会 5月21日(日)

● 5月20日(土)

	12:00	13:00	13:55	17:00	18:30	21:00
会場：鹿屋市文化会館 ホール	受付	開会 総会 ※公開	開会行事(主催者・来 賓挨拶) 交流集会(全体会)		レセプション (ホテルさつき苑) 会費 5,000円	

● 5月21日(日)

	8:30	9:15		12:00	12:40	13:30	15:30
受付	分科会(3会場) 1 リナシティかのやホール 3F (定員394人) 2 リナシティかのやギャラリー 2F (定員150人) 3 かのやグランドホテル 2F (定員150人)		昼食	まとめの 全体会		映画上映 「新・あつい壁」	
				リナシティかのやホール			

参加費

総会、全体交流会、分科会 2,000円(高校生以下は参加費無料)

参加申込方法

会場参加の方⇒別紙

オンライン参加の方⇒表紙下段に明記

オプションツアー予定 20日(土)午前9時30分～

⇒開催地実行委員会ホームページ(表紙に記載)からお申し込みください。

※ 開会・総会・開会行事、全体会は字幕があります。

分科会については、ライブ配信を基本とします。

ハンセン病市民学会第17回総会・交流集会 in 鹿屋

全体統一テーマ

差別の連鎖を断つ

— 反差別、共生の願い、その広がりをつながりを求めて —

● 5月20日（土）午後

（敬称略）

1. 開会・総会（13:00～13:55）開場・受付 12:00

会場 鹿屋市文化会館

総会 前年度報告、本年度活動方針、採択、人権賞表彰など

2. 開会行事（14:00～14:30）

会場 鹿屋市文化会館

主催者挨拶 ハンセン病市民学会、開催地実行委員会

来賓挨拶 衆議院議員 森山 ひろし

鹿児島県知事 塩田 康一

鹿屋市長 中西 茂

3. 交流集会（全体会）（14:30～17:00）

会場 鹿屋市文化会館

第一部 「ハンセン病に係る偏見差別の解消のための施策検討会」の最終報告書を踏まえて、ハンセン病問題の残された課題を解決していくうえで、「ハンセン病問題基本法」の果たすべき役割を検討し、見直すべき課題を明らかにする。

基調報告 内田博文（ハンセン病に係る偏見差別の解消のための施策検討会座長／ハンセン病市民学会共同代表）

第二部

パネルディスカッション

パネリスト 青木美憲（国立療養所邑久光明園園長）

坂元茂樹（人権啓発推進センター理事長）

森 和男（全国ハンセン病療養所入所者協議会会長）

黄 光男（家族訴訟原告団副団長）

アドバイザー

内田博文（施策検討会座長／ハンセン病市民学会共同代表）

コーディネーター

徳田靖之（ハンセン病国賠訴訟弁護団代表／ハンセン病市民学会共同代表）

● 5月21日（日）午前

1. 分科会（9:15～12:00）

各会場

会場：リナシティかのやホール

【分科会A】「地域で生きるハンセン病回復者のおかれた現状と課題」

パネルディスカッション

パネリスト 宮良正吉（関西退所者原告団いちょうの会共同代表）

加藤めぐみ（ハンセン病回復者支援センター）

依頼中（沖縄県退所者かソーシャルワーカー）

依頼中（熊本県健康局健康づくり推進課）

アドバイザー

青木美憲（国立療養所邑久光明園園長）

コーディネーター

大槻倫子（ハンセン病国賠訴訟弁護団）

会場：リナシティかのやギャラリー

【分科会B】「ハンセン病療養所の公文書の取り扱いについて考える」

パネルディスカッション

パネリスト 原田寿真（国立療養所菊池恵楓園学芸員）

小川千代子（国際資料研究所代表）

下重直樹（学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学教員）

松岡弘之（岡山大学文学部教員）

屋 猛司（国立療養所邑久光明園入所者自治会会長）

コーディネーター

遠藤隆久（熊本学園大学名誉教授／ハンセン病市民学会共同代表）

指定発言者

亀濱玲子（ハンセン病と人権ネットワーク宮古）

会場：かのやグランドホテル 2F

【分科会C】「ハンセン病問題から学ぶ人権学習」

パネルディスカッション

コーディネーター 延 和聰（盈進学園盈進中学高等学校校長）

パネリスト 佐久間建（郡立武蔵台学園府中分教室教員）

高濱俊雄（元福岡県小学校教員）

濱田洋一朗（鹿屋市立大始良小学校教員）

久保井撰（同性婚訴訟、優生保護法訴訟弁護団弁護士）

アドバイザー・企画

徳田靖之（ハンセン病国賠訴訟弁護団代表／ハンセン病市民学会
共同代表）

宮坂道夫（新潟大学教員）

● 5月21日（日）午後

2. まとめの全体会（12:40～13:30）

会場 リナシティかのやホール

コーディネーター 訓覇 浩（ハンセン病市民学会事務局長）

【映画上映】（13:40～15:30） 「新・あつい壁」

主催 「菊池事件国民的再審請求人団」

共催 ハンセン病市民学会

【部 会】 予定